

令和6年度 第1回 校章・校歌検討部会、標準服等検討部会 報告書

1 開催概要

日時：令和6年5月14日（火）15:45～17:00 /場所：旭丘中学校仮設校舎 多目的室

2 開催内容

- (1) 校歌の制作者の選定について
- (2) 標準服アンケート内容の確認について

3 当日の主な意見等と区の考え方

〔校歌の制作者の選定について〕

【主な意見・部会長まとめ】

- 現在、絞られている4組の方から、追加情報をいただき確認した。どなたも実績があり、制作にも前向きである。どなたも素晴らしい校歌を作ってくれと感じる。
- 後々、吹奏楽で演奏したいということになった場合など、先のことも考えて選んでいくという考え方もある。
- 4組の中から、実際に校歌の指導をされる音楽の先生方に一任するという考え方もある。
- 出席委員で確認した結果、3校の音楽の先生方に一任することとする。

〈検討結果〉

神戸女学院大学音楽学部准教授の八木澤教司氏に制作を依頼することとする。また、作詞は同氏の推薦する武田あゆみ氏（八木澤氏の配偶者）とする。

〈八木澤氏プロフィール〉 ※同氏ホームページから抜粋

武蔵野音楽大学作曲学科卒業、同大学大学院音楽研究科修士課程修了。2019年天皇陛下御即位奉祝記念式典・国民祭典において天皇皇后両陛下「お出迎えのファンファーレ」として、東京2020パラリンピック開会式の式典音楽として作品がそれぞれ抜擢。合唱曲として手がけた《あすという日が》は“希望の歌”“東日本大震災復興シンボル曲”と称され、2011年第62回NHK紅白歌合戦において夏川りみ、秋川雅史の両氏によって熱唱された。旭丘中学校、小竹小学校での吹奏楽指導経験がある。

〔標準服アンケート内容の確認について〕

【主な意見】

- アンケートの対象者として、標準服を着たことがない小学生には難しい部分がある。
- （仮称）みらい青空学園の開校時に新中学1年生となる、現在の小学5年生以上は原則としてアンケートに回答していただくのはどうか。
- 小学4年生以下のお子さん、保護者については、回答は任意としたい。
- 選択肢の中に市販でも買える服があることを分かるようにしてほしい。
- 標準服がいる・いないかの2択でなく、標準服を設けても着るか着ないかを選べるという選択肢を加えてほしい。

【部会長のまとめ】

- 部会委員のご意見を踏まえたものを事務局で作成し、最終確認する。その後、6月をめどにアンケートの対象者に配布することとする。